

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/> 担当者	田中賢一
	全体計画 <input type="checkbox"/> 経費区分	3622
事務事業名	4306 文化活動振興事業	
所 属	130500 市民共創部・生涯学習スポーツ課	
施 策	04012000 生涯学習・文化芸術を核としたまちづくりの推進	
予算 科目	会計	01 一般会計
	科目	100601 教育費・社会教育費・社会教育総務費
	事業	040000 文化活動振興事業
事業目的		事業概要・効果
市民の文化芸術への関心を高めるとともに、市民の生き生きとした自主的な文化芸術活動や、優れた芸術鑑賞活動を支援し、豊かな市民生活を実現する。		<ul style="list-style-type: none"> ・「文化芸術振興ビジョン」の具体化 ・信州岩波講座の開催 ・子ども読書活動支援研究会の活動 ・一般財団法人須坂市文化振興事業団が行なう自主事業を支援

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	<ul style="list-style-type: none"> ・「文化芸術振興ビジョン」の具体的取組み ・「第15回記念 信州岩波講座2013」の取組み ・子ども読書活動支援研究会の活動 ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援
平成26年度 予定	平成27年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・「文化芸術振興ビジョン」の具体化 ・「市制60周年記念 第16回信州岩波講座2014」の実施 ・子ども読書活動支援研究会の活動 ・文化振興事業団が行なう自主事業を支援 	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		23,616	25,267
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	2,017	1,630
一般財源		21,599	23,637
人員数(人)	正規職員	0.2	0.2
	嘱託職員	0.9	0.9
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,371.6	1,371.6
	嘱託職員	2,452.5	2,452.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	3,824.1	3,824.1
市民一人当たりの経費		0.5	0.6
総額		27,440.1	29,091.1

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	76	消耗品費
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	23,500	共催事業負担金2500、文化振興事業団自主事業補助金21000
その他	40	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	288	講師謝礼270、謝礼18
11節 需用費	1,395	消耗品費138、食糧費3、印刷製本費1254
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	23,500	共催事業負担金2500、文化振興事業団自主事業補助金21000
その他	84	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	文化芸術振興ビジョンに基づき文化振興を図る必要がる	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	子ども読書活動の取組みなど効果があがっている	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	財源確保が課題である	

振り返り（決算年度の取組み課題）
文化芸術振興ビジョンの具体的施策が課題である

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
文化芸術振興ビジョンの具体化を進める中で文化振興を図る必要がある。		同左	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	